

第十二編 対市民活動

市広報の現状	99
設備内容	100
広報車出動調査	100
市民の声調査	101
要望事項調査	101
街頭公聴録音会	102
市制五周年記念事業	103
自治振興委員会と民間広報	104

支那の市井 論二十篇

支那の市井論二十篇 論題は、支那の市井論二十篇

00	• 市場の時代論
001	• 家内生活論
002	• 地域出車時代
101	• 政治的の見面
102	• 市場生活論
103	• 通商政策の問題
104	• 市場と政治問題
105	• 政治と市場問題
106	• 政治問題と經濟問題
107	• 政治問題と經濟問題
108	• 政治問題と經濟問題
109	• 政治問題と經濟問題
110	• 政治問題と經濟問題
111	• 政治問題と經濟問題
112	• 政治問題と經濟問題
113	• 政治問題と經濟問題
114	• 政治問題と經濟問題
115	• 政治問題と經濟問題
116	• 政治問題と經濟問題
117	• 政治問題と經濟問題
118	• 政治問題と經濟問題
119	• 政治問題と經濟問題
120	• 政治問題と經濟問題

市 廣 報 の 現 狀

昭和25年10月独立課として、廣報公聽の二係をもつて発足以来茲に2年6カ月この間市政の民主化のため、その実態を市民に周知する目的によつて毎月二回(5日20日)に八尾市時報18300部を発行、各戸にこれを配布、好評を得ている、又廣報車(うぐいす号)を全市隅なく巡回、宣傳、啓蒙の用に供し市政の末端浸透に努めると、にテープコーダーを利用して街頭に進出、市民の生まのままの声を録音、市議会及理事者に再放送し、この要望事項の実現のために努めている。又投書、口頭、陳情などによつて市民の要望を聴き、これを市政に反映させている。

また自治振興委員によつて市政の普及廣報を行うと共にその末端行政の援助を依頼し、反面その委員によつて提出された建設的な要望事項は精査してそれぞれその要望に應えて明るい市政の運営を計ることに専力をしており、更に16ミリ映写機も入手した今日、各地区に課員を派遣して映画を通じて市民と市政の直結を図つていくつもりである、幸にして府下に於ても他市に劣らぬ活動が出来て今日に至つている。しかし昭和27年

12月24日機構改革の結果公聽係は廢止され、廣報・公聽を含む廣報係のみとなり、統計係が廣報課の中に包括されてここに廣報係、統計係の二つとなつた。

廣 報 係

- 1、時報を通じて市民に市政を報ずることは相当の成績を挙げているが今後は廣報の重大要素であるスピード化と共に紙による報道と同時に耳による報道に重点をおく方法で進まねばならぬ。
- 2、以上の点からみて廣報車、テープコーダー及映写機、紙芝居、人形劇等の有効な利用によつてタウンミーティング(街頭公聽会)を出来るだけ多く開催すると共に、適切有効な宣傳を行ふよう努力する。
- 3、臨時的な報道は壁新聞的に即時これを実施し、又廣報車も併用して價値を大ならしめる。
- 4、対市民廣報は廣報課のみのものではなく全吏員が市民のよりよき公僕の実を挙げること



公 聽 会

が真に廣報を徹底することであることを吏員一般に理解せしめ、市の各機関の有機的な結合を図るため庁内廣報の徹底と吏員相互の現解と協力に俟たねばならない

統計係

統計の重要性は更めていうまでもない。敗戦の原因の一つに国民が統計に無関心で無知識すぎたからだと云われている、それが数年ならずして一應その基礎が完成された。「市町村は国及び府県又は別に独立したる、その特殊の行政のために、その政策を立案するためには必要な統計を発達させなければならない」とアメリカのライス博士の云われたように、地方統計といふものの完成を特に急がれている。今後は合理的、科学的に処理されねば、全く民主政治、世論政治はあり得ない。

今はもう「勘」の時代ではない、これからは諸統計によつて市政の円満な発展のため寄與したい。

現在の指定統計として施行中のものは(1)農林水産、(2)工業調査、(3)商工調査(4)国勢調査(5)事業所調査等である。

廣報車年間出勤日数表(組合放送を含む)昭和27年

月別	秘書課	総務課	廣報課	稅務課	徵稅課	戸籍課	水道課	衛生課	経済課	土木課	福祉事務所	市警察署	消防署	選管	公民館	教育委員会	出張所	計
1	10	2						8	1								2	37
2	3		14					12	6							6	4	50
3	1	6	9	1				15	1	4	1	4	3	15	4	3	3	36
4	1					1		4	4	1							1	23
5		1		11	1			15	1		5	1				4	32	
6			2	7	1			8			1	4				1	13	
7				1				1	7	1					13	7	1	42
8	1	1		6				2							9	12	2	42
9		1		16				8	9		5	5		2	3	1	1	49
10		3	11	7				1	6							2	2	33
11	5	5	7	25				10										44
12	2	7													6	43	35	48423
計	3	32	14	45	70	5	4	93	23	1	24	3						

設 備 内 容

廣報車						写真機	テープレーダー	映写機	放送設備	掲示板	投書函	廣報紙						
名稱	台数	型式	購入年月	乗定車員	使規用程	戸内用	移動用	大型	小型	紙名	規格	発行部行数	発回行数	配布先	記採事集	配方布法	郵便三認種可	廣告
うぐいす号	一	小ダ型ソットサン	昭和26年7月	五名	あり	マトヤ・オトコ一台 (東京通製)	一台 (北振)	堅型	一台	八尾市時報	タブロイド型 (B3版) 毎5月20日	一八、三〇〇回	毎5月20日	全世界一枚	発行日原稿締前切	自委員会	昭和10年10月10日	宣載せよ 業廣告掲

市民の聲の内容

和和2年1月より12月末日までの一年間の投書及び陳情は62件にして、これを検討分析してみると次の三つに大別される。

①八尾市全般的なもの、②地区的な細部の点を指摘したもの、③全く個人的な問合せ又は、人身攻撃的なもの、先づ第一の点では都市計画、国民健康保険制度実施、微税課に市役未納者は断固たる処置を願つてゐるなどで、第二は、土木関係の道路補修、河川復旧工事橋の補修並に新設、下水排水路の被修、マンホールの蓋をせよなどで、衛生関係では、屎尿汲取、塵芥処理の問題が多く工場地帯の煤煙処理、下水掃除などの16件で、土木関係と共に最

要望事項

月	課名	福祉事務所	土木課	衛生課	水道課	教育委員会	市警察署	経済課	市会事務局	税務課	運営委員会	廣報課	秘書課	消防署	総務課	市民保健所	立病院	保健課	合計
			課	課	課	会	署	課	局	課	員	調	課	署	課	院	所	所	
1月		1	2	1	1														5
2月			1				1	7	1										10
3月			10	1			1	1	2	1									17
4月			2		1					3		2	1	1					10
5月			1	4						1									10
6月			1	8	10				1				2						26
7月			2	5	7	1	3	2	1	1	2		1	1	1	2	1		30
8月			1	4	6	1	1					1	4						21
9月				12	7	1				1	1	2	1	1					30
10月			1	2	1							1							6
11月				5	5	1						2							13
12月			2	2						1		1							6
合計			7	57	40	6	5	11	7	8	5	7	10	2	6	9	1	2	1184

高を示している。又教育委員会に、運動場に柵を作つてつてほしいとか、学校の拡声機使用は、当音量にとか、廣報課に時報の配布を早く、保健所に野犬狩の実施などで、第三は、福祉事務所に養老院に入れてほしい、税務の適正家賃の問合せ、井戸を掘つてほしいとか、業安定所に日雇人夫の手続などで、全投書の内約45件はすでに解決済みである。

自治振興委員会要望事項

自治振興委員会の毎月要望する事項は一ヶ月184件の多きにのぼり、之に反し投書は昨年の約2、5割減となつてゐる。

要望事項で特に多いのは、土木関係の57件、衛生関係の40件で、各課題の廣範囲に亘り建設的な意見が非常に多く、6、7、8、9月

月	課名	教育委員会	廣報課	福祉事務所	市立病院	税務課	土木課	市警察署	衛生課	水道課	微税課	秘書課	市会事務局	公民館	保健所	職業安定所	計	
		課	課	所	署	課	課	署	課	課	課	課	局	館	所	所		
1月		1	1	1	2												4	
2月			1		1		2										5	
3月		1				1		1		1							2	
4月			1			1	2	1	1	1	1						9	
5月			1				1										2	
6月			1		2			1									5	
7月				2					1		1		1	1			4	
8月					1			2	7								9	
9月						2		4									6	
10月		1	1		1	3	2	3	1								10	
11月					1												1	
12月		3	4	2	1	4	4	16	1	16	2	2	2	1	1	3	1	62

4ヶ月で107件を数へ、主なるものの中、土木の道路補修がトップで、道路新設、橋の修理、児童公園建設など、衛生関係では、屎尿汲取問題が大半を示めているのは、水害によるもので、次は塵芥処理と下水掃除及補修の順になつてゐる。市警に対しては、増員して駐在所、交番所には常勤を置いてほしいとの要望も、全面的に実施された。又市会の交通委員会に、バス運行の時間改正、近鉄の踏切設置問題などで、要望事項の約6割余は実施又改善のはこびとなり、市民に喜こばれしている。

街頭公聴録音会

当市始めてのこころみとして昭和27年11月17日より、12月13日の間約1ヶ月に亘り八尾市内18ヶ所を、一般家庭主婦を対象として、街頭公聴録音会を実施、最高150人～160人から最低20人余の人々を集め非常な好評をはくした。

内容では土木関係の道路問題が最高で、郵便局の出張所設置問題も飛び出る程の活発な意見を聞くことが出来た。竹淵、亀井地区の平野川改修問題では非常に真剣で、当地区は27年6月に3回も水害に見舞っている。尙ほこの録音は、市長始め市会議員、府会議員並に各関係課長に聞いてもらい善処を要望した。現在実現出来たもの、実施中のもの、近く実施出来るものなどを合せれば約七割近く要望にお答え出来たことになつてゐる。



街頭公聴録音会

街頭公聴録音会

月日	地区名	内 容
11.17	菅振住宅	学校の先生に贈物をせぬように、屎尿汲取、水道工事後の修理、水害対策、道路補修、排水道の完備、郵便局の出張所設置、ガス設置運動、バスの増発、新道路*

*に街燈の設置

〃 西郡地区
下水路の補修、屎尿処理、ガス設置運動、保育所増築
11.19 安中住宅
下水路の蓋をしてほしい、校区変更、屎尿汲取

〃 省線駅前
道路の補修、川浚後の始末、幼稚園を作れ、学校の窓ガラスの補修、昆蟲の駆除は各期

- 中に、水道メーターの設置
11.21 山本府営住宅 道路の鋪装、ガスの設置、水道メーターブレーカー設置、幼稚園増設、塵芥処理、火葬場の移転、移動図書館を度々せよ、バスの時間延長と増発
〃 山本市場前 道路の鋪装と補修
11.24 大正住宅 橋の修理、道路の補修、下水排水路の改

- 修、側溝の布設、学校に塀を作れ、バスの時間延長及び区間改正、市営の業務旋沂を作れ、地下道の補修と照明
- 〃 木ノ本地区 塗芥回収、用水路川浚え、道路の補修、水道布設、バスの時間延長
- 11.25 竹淵地区 平野川の改修工事の早急実施、下水排水路の改修並に側溝の設置、道路の補修と擴張、橋の新設下水掃除の後始末、近鉄バスの増発、水道の改修
- 〃 亀井市場前 平野川の改修、消火栓の完備
- 11.28 龍華市場前 街燈の設置、府道の鋪装、道路の修理、下水路の改修、下水掃除の後始末、児童公園を作れ、側溝の布設、学校の早急増設、学校の窓ガラスの補修
- 〃 日之出市場前 道路の拡張及び補修、街燈設置、学校給食について、下水路の掃除と後始末、塗芥回収、市営住宅を多く建設、養鷄場の取締り、野犬狩の実施
- 12.5 太田地区 下水掃除の後始末、道路補修、水道工事について、固定資産税の地区差
- 〃 沼地区 道路の早急改修、道路新設、下水掃除、農家の税金について、私設保育所に補助金を
- 12.8 久宝寺本村 下水路の掃除、側溝の布設
- 〃 久宝寺駅前 駅前通りの舗装、裏通りの道路補修、マンホールの蓋、学校の窓ガラスの修理、下水の掃除と後始末、塗芥蒐集について
- 12.11 八尾市場前 引揚者住宅の道道補修と、下水路の完備道路拡張、市場のスリ取締り
- 12.13 市立病院 ガラス設備の増設、1部便所の改修、暖ボウ設備、電熱の使用出来る様に、綠地帯を多く、給食をもつと温く、副食物の嗜好調査の実施、医師並に看護婦が親切である、保健証の者でも同じであるから感謝する。

世論調査 葦原地区及び西部地区より屎尿汲取問題に關し、地区自治振興委員及び市民よりの投書、又は直接口頭などで苦情を訴えられたので、市会及当局の参考資料として、九月に自治振興委員のみを対象として二百枚、10月始めに全市各市民に（農家を除く）2000枚配布これを実施した。

市制五周年記念事業

昭和27年10月、市及び商工会議所、商業連合会の共催で1日から25日までの2週間、市内各地にて市制5周年記念八尾まつりの行事が行われた。21日、八尾小学校で行われた記念式典には市の発展に並々ならぬ努力を惜まなかつた人々に対してその功労を表彰した。なお記念行事にはN H K、A B C、N J B、の各放送の好意により公開録音も行つた。

月日 行事の内容

- 10.11 八尾まつり始まる。論文、標語、絵画、写真など懸賞募集 商連大賣出し始まる
12 西部小学校にて映画本日休診、文化ニュースを上映
15 久宝寺小学校にて映画山の彼方に、マンガを上映
17 安中小学校にて映画
13 久宝寺中学校にて珠算大会
19 大正小学校にて新日本放送ウツカリテストの公開録音、公民館友の会コーラス、ミュージカルコメディーなど、八尾小学校にて、商連のお好み演藝大会、青年団体育大会
20 久宝寺、龍華、山本小学校にて商連のお好み演藝大会
21 八尾小学校にて、市政五周年記念式典、竹淵小学校にて映画、山の彼方に、マンガを上映
22 龍華小学にて、朝日放送・ハリスクイズ・歌の玉手箱の公開録音、公民館友の会コーラス・演劇など
23 八尾小学校にて、中小学校連合運動会連合展覧会、仮装行列（夜間）
24 山本小学校にて映画、本日休診、文化ニュースを上映、八尾小学校にて連合展覧会、仮装行列（夜間）
25 八尾小学校にてNHK謎のメロディーの公開録音、市職舞踊、公民館友の会コーラス人形劇
11. 6 公民館にて、写真、絵画、書道の展示会
7 同 上

八尾まつり



自治振興委員会と民間広報

よりよき市政の実現は市民皆しくこれを希望するところである。しかし、そのためには絶えず市政の実態について正しい知識をもたないと正しい批評もまた闇心も起らないことは事実である。

市民は自分達の住むところの実態を知り短所を捨ててひたすら建設のために協力を続けようとする意図のもとに昭和26年6月ここに八尾市自治振興委員会（別名よりよき政治の会）の発見を見たのである。全市を13地区に区分し1:1名の委員によつて組織された。事業としては市政の実態を廣報するために市と絶えず連絡し必要な資料の配布回覧などによつてこれを行ふ、反面に市民の要望や建設的な意見について注意深くこれを聴取し、広報課を通じて市の行政に反映するよう努力を傾けてきた。幸にして円満なる運営をとげ満1年10ヶ月、その後二回の改選を行つたが既に委員数も163名となり府下衛星都市に於ては他に比をみなみ構構と發展の一途を進んでいる。

機関

- 各地区委員会（毎月1回以上）
理事会（毎月1回以上、各地委員長をもつて組織する）
正副地区委員長会議（隨時開催）
総会（全委員参加、毎年1回以上）
役員=会長1名、副会長2名、会計監事1名、理事9名、計13名
各地区には=委員長1名、副委員長1名、幹事若干名あり
任期=毎年4月選挙、翌年3月末日までの1カ年とする。

第十三編 金 融

八尾信用金庫年度別利用状況	105
同 預金及貸付状況	105
八尾郵便局預金状況	106
農業協同組合預金及貸付状況	106